PRESS RELEASE

2019年2月

ドローン専門エンジニア育成機関

JUAVAC
ドローンエキスパートアカデミー 青森校
鯵ヶ沢町と災害協定を締結

ドローン屋外/屋内講習施設として旧長峰小学校を活用

弘前市の店舗創りのトータルプランナー「有限会社エムシステム」が運営する「JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校」は、２０１８年1月１５日に一般社団法人日本UAV利用促進協議会　（通称：JUAVAC）の認定校として弘前市内に開校しました。

大鰐町から旧長峰小学校の貸付（7月10日町議会臨時会にて可決）を受け、スクール運営にかかわる部分を当該小学校にも開校しました。

座学講習は教室を利用し、フライト実技講習はグラウンド（晴天時）、荒天時や冬季は体育館を利用するなど、年間を通して天候に左右されずに講習を実施する事が可能となります。

閉校となった小学校の活用は、兵庫校（兵庫県佐用郡）、福岡南校（福岡県八女市）に次ぎ３校目となります。

大鰐町立旧長峰小学校

鯵ヶ沢町をドローンの町に災害協定の締結、観光PRや農業で活用

災害協定は、水害や土砂崩れ等の災害発生時等にドローンを使用して災害発生現場の動画や静止画を撮影し、被害状況などの情報収集に協力する内容となります。災害が発生した際、町の要請にもとづいて教官が現場へ出勤しドローンによる現場確認や情報収集を行います。
青森校は２０１８年2月20日に西目屋村と、同年8月7日大鰐町と災害協定を締結となりました。
今後、鯵ヶ沢町の観光PRでの活用や農業分野でのドローン活用を通じて、地元雇用創出を視野に入れた町の活性化に寄与します。

■西目屋村との災害協定締結式の様子

■大鰐町との災害協定締結式の様子

※次項へつづく

PRESS RELEASE
2019年2月

JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校

■概要

JUAVACドローンエキスパートアカデミーはドローンの操縦と、それを活かした専門分野の技術を習得できるスクールです。航空法により、屋外でドローンを操縦、飛行するためには、飛行場所により国土交通省への飛行許可申請が必要です。申請内容には１０時間のフライトが義務付けられていますが、当校では高精度のフライト技術習得に加えて、飛行での注意点や安全性、気象学や電波法など、安全な操縦に大切なことを座学で習得することができます。

さらに、より専門的な分野として「測量基本技術コース」や、インフラメンテナンスに特化した「非破壊検査基本技術コース」など、実践型のカリキュラムを提供していきます。履修後は、JUAVAC認定のライセンスを取得できます。

現在、ドローンスクールは全国各地にたくさん開設されています。しかし、高度なフライト技術だけでなく、専門技術も同時に習得できるスクールは決して多くはありません。中でも、「非破壊検査基本技術」を学べるのは、全国でもJUAVACドローンエキスパートアカデミーだけ（※2017年4月現在）

当スクールでは、「ドローンの操縦技術を社会貢献へ活かす」ことに価値を置き、特に需要が見込まれている社会インフラの維持や管理にフォーカスした専門技術を習得することが可能です。

■式典のご案内

・鯵ヶ沢町災害協定締結式

この度、JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校と鯵ヶ沢町は、町の災害時の無人航空機（ドローン）の運用に関する協定締結を行うこととなりました。
風水害や地震など災害時における被災現場の情報収集力を向上させるため、人が容易に立ち入れない場所の動画や写真をドローンで撮影し、災害状況が把握できる地図の作成などに協力します。
西目屋村、大鰐町に続き３都市目の協定となります。

日時：平成３１年2月7日（木）１３：３０～
会場：鯵ヶ沢町役場２階　会議室
住所：038-2792　青森県西津軽郡鯵ヶ沢町大字本町２０９番地２

メディア関係者の皆様におかれましては、是非本件につきましてのご取材並びにご掲載のご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

団体名：JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校
所在地：青森県弘前市茂森新町3-1-11（有限会社エムシステム）
連絡先：0172-80-9321（FAX0172-88-5234）
担　当：平山
メール：drone@msystem.jp